

SHINGU SHINKIN BANK REPORT

2022ディスクロージャー誌(仮決算)



静峡めぐり川舟クルーズ

持続可能な地域社会の実現と発展に貢献します

新宮信用金庫は、2021年10月1日より、経営理念に掲げる「地元の発展」「よい企業 よい家庭 よい社会」を実現するために、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)の取り組みを通して、地域の持続可能な社会の実現と、地域社会の発展に貢献してまいります。



新宮信用金庫の現況

2022年4月1日～2022年9月30日

●預金及び貸出金の状況

●預金残高

1,193 億円

●貸出金残高

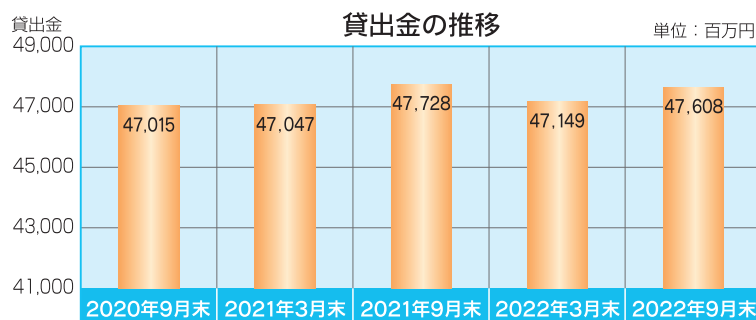
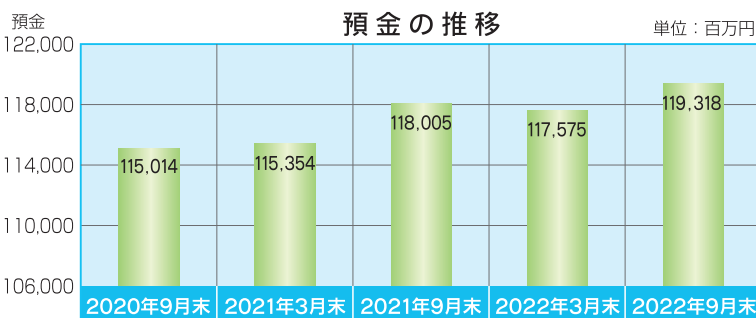
476 億円

■預金について

各種コロナウイルス対策関連の給付金、低金利下での定期預金から普通預金へのシフトが寄与し、特に流動性預金が対前期末比22億円の増加となりました。この結果、2022年9月末の預金は1,193億円となり、対前期末比18億円(1.5%)増加しました。

■貸出金について

各種事業者支援融資の増加が寄与し、事業性貸出が約2億円増加しました。この結果、2022年9月末の貸出金は476億円となり、対前期末比5億円(1.0%)増加しました。



●損益の状況

●業務純益

268 百万円

●経常利益

234 百万円

●コア業務純益

214 百万円

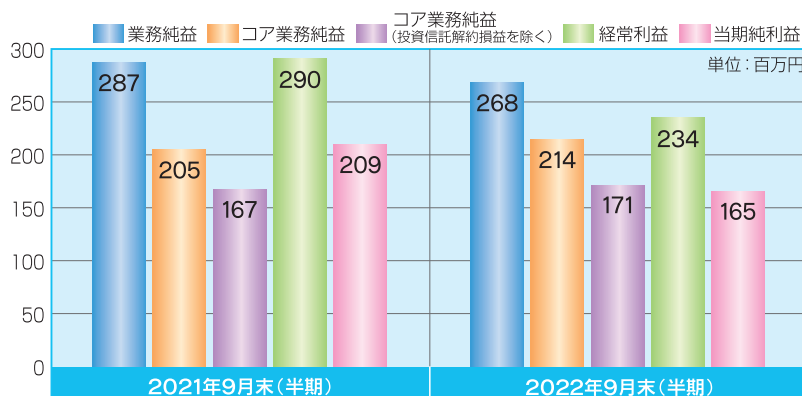
●当期純利益

165 百万円

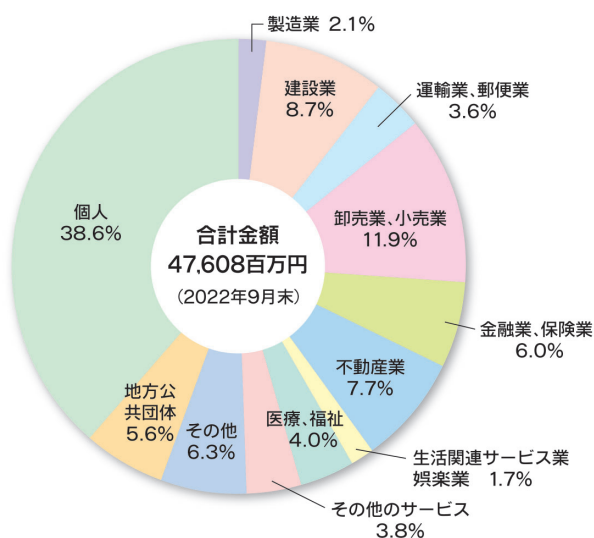
●コア業務純益
(投資信託解約損益を除く)

171 百万円

〈2022年9月末〉



●貸出金業種別残高及び構成比



地元のお客様からお預かりした資金を、特定の業種に偏ることなく幅広くご利用いただいております。

業 種 区 分	2022年3月末		2022年9月末	
	貸出金残高	構成比%	貸出金残高	構成比%
製 造 業	1,046	2.2	995	2.1
農 業、 林 業	140	0.3	148	0.3
漁 業	8	0.0	9	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建 設 業	4,045	8.6	4,145	8.7
電気・ガス・熱供給・水道業	325	0.7	309	0.7
情 報 通 信 業	195	0.4	187	0.4
運 輸 業、 郵 便 業	1,723	3.6	1,731	3.6
卸 売 業、 小 売 業	5,738	12.2	5,636	11.9
金 融 業、 保 険 業	2,583	5.5	2,870	6.0
不 動 産 業	3,734	7.9	3,657	7.7
物 品 賃 貸 業	413	0.9	488	1.0
学術研究、専門・技術サービス業	178	0.4	188	0.4
宿 泊 業	545	1.1	565	1.2
飲 食 業	726	1.5	796	1.7
生活関連サービス業、娯楽業	835	1.8	821	1.7
教 育、 学 習 支 援 業	267	0.6	300	0.6
医 療、 福 祉	1,952	4.1	1,895	4.0
そ の 他 の サ ー ビ ス	1,868	4.0	1,796	3.8
小 計	26,329	55.8	26,547	55.8
国・地方公共団体等	2,667	5.7	2,676	5.6
個 人	18,153	38.5	18,384	38.6
合 計	47,149	100.0	47,608	100.0

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

●自己資本比率の状況

金融機関の健全性を判断する大変重要な指標が「自己資本比率」です。当金庫の自己資本比率は2022年9月末で25.45%と高く、国内基準の4%を大きく上回る健全な経営を行っています。自己資本比率は数字が高いほど健全、堅実で安定していることを表します。

(1) 自己資本の構成に関する事項

項 目	2022年3月末	2022年9月末
単位：百万円		
コア資本に係る基礎項目		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	8,959	9,131
うち、出資金及び資本剰余金の額	259	258
うち、利益剰余金の額	8,714	8,873
うち、外部流出予定額 (△)	7	—
うち、上記以外に該当するものの額	△6	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	48	49
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	48	49
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	9,008	9,180
コア資本に係る調整項目		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	18	21
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	18	21
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	18	21
自己資本		
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	8,990	9,159
リスク・アセット等		
信用リスク・アセットの額の合計額	32,581	33,414
資産(オン・バランス)項目	32,494	33,321
オフ・バランス取引等項目	86	93
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	2,567	2,567
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	35,148	35,982
自己資本比率		
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	25.57%	25.45%

(2) 自己資本の充実度に関する事項

項 目	2022年3月末		2022年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	32,581	1,303	33,414	1,336
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	2,567	102	2,567	102
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ + ロ)	35,148	1,405	35,982	1,439

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
2. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しております。
3. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

●有価証券の時価情報

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの……………該当ありません
2. その他有価証券で時価のあるもの

単位：百万円

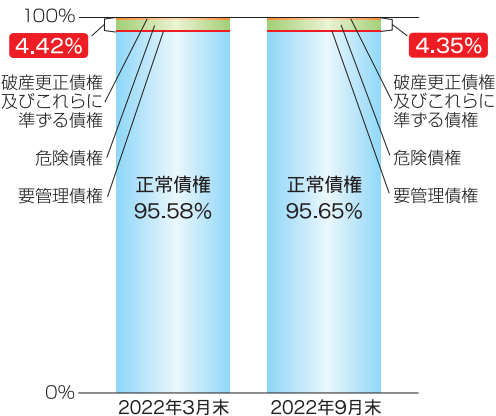
区 分	種 類	2022年3月末			2022年9月末		
		貸借対照表 計 上 額	取得原価 (償却原価)	差 額	貸借対照表 計 上 額	取得原価 (償却原価)	差 額
貸借対照表 計上額が取得 原価を超えるもの	株 式	44	5	39	39	5	34
	債 券	17,370	16,368	1,001	13,743	12,953	790
	国 債	6,011	5,504	506	5,240	4,801	439
	地 方 債	5,017	4,779	238	3,172	3,025	147
	社 債	6,341	6,084	256	5,330	5,127	203
	そ の 他	4,181	3,809	372	4,664	4,028	635
貸借対照表 計上額が取得 原価を超えないもの	小 計	21,596	20,183	1,413	18,447	16,987	1,460
	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	19,218	19,926	△707	24,187	25,823	△1,636
	国 債	5,402	5,575	△173	6,818	7,271	△453
	地 方 債	9,091	9,417	△326	11,926	12,710	△783
	社 債	4,725	4,932	△207	5,442	5,841	△399
合 計	そ の 他	13,027	13,499	△472	11,771	13,328	△1,557
	小 計	32,246	33,426	△1,179	35,958	39,152	△3,193
合 計		53,843	53,609	234	54,406	56,139	△1,732

(注) 1. 貸借対照表計上額は、2022年3月末および同年9月末における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

●信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

単位：百万円

区 分	2022年3月末 (c)	合計に 占める比率	2022年9月末 (a)	合計に 占める比率	担保・保証・ 引当金残高(b)	未保全額 (a)－(b)	前期末比 (a)－(c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	284	0.60%	251	0.52%	251	—	△33
危 険 債 権	1,665	3.53%	1,688	3.54%	1,580	108	23
要 管 理 債 権	139	0.29%	136	0.29%	63	73	△2
三月以上延滞債権	1	0.00%	1	0.00%	1	—	△0
貸出条件緩和債権	137	0.29%	135	0.29%	61	73	△2
小 計 (A)	2,089	4.42%	2,076	4.35%	1,894	182	△12
正 常 債 権 (B)	45,113	95.58%	45,579	95.65%	—	—	465
総 与 信 残 高 (A)+(B)	47,203	100.00%	47,656	100.00%	—	—	453



【用語説明】
①破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
②危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財産状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
③要管理債権
信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
④三月以上延滞債権
元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
⑤貸出条件緩和債権
債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

●店舗一覧

店 舗 名	所 在 地	電 話 番 号
本 部	〒647-0004 和歌山県新宮市大橋通3丁目1番地の4	0735-22-2000
本店営業部	〒647-0004 和歌山県新宮市大橋通3丁目1番地の4	0735-22-6191
徐 福 支 店	〒647-0004 和歌山県新宮市大橋通3丁目1番地の4	0735-21-6263
勝 浦 支 店	〒649-5332 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町朝日2丁目165番地の3	0735-52-0123
佐 野 支 店	〒647-0071 和歌山県新宮市佐野1丁目2番21号	0735-31-7055
御 浜 支 店	〒519-5204 三重県牟婁郡御浜町阿田和4265番地	05979-2-2010
熊 野 支 店	〒519-4324 三重県熊野市井戸町385番地の1	0597-89-1500
十津川支店	〒637-1554 奈良県吉野郡十津川村平谷455番地	0746-64-0311
緑ヶ丘支店	〒647-0043 和歌山県新宮市緑ヶ丘1丁目8番35号	0735-21-6110

●店外キャッシュコーナー

- 徐福出張所
和歌山県新宮市蓬萊2丁目1番5号
- 主婦の店パシフィックマーケット
出張所
三重県牟婁郡紀宝町鵜殿1712番地の1
- スーパーセンターオークワ南紀店
出張所
和歌山県新宮市佐野3丁目11番19号
- イオン新宮店出張所
和歌山県新宮市橋本2丁目14番23号

(2022年11月30日現在)